



給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動(退職・転勤・休職など)があった場合は、翌月10日までに提出してください。

		年度		1. 令和6年度		2. 令和7年度		3. 両年度	
(宛先) 今治市長		特別徴収義務者 (特別徴収義務者)		特別徴収義務者 指定番号					
令和 年 月 日提出		所在地		所属		氏名		電話番号	
フリガナ		フリガナ		担当連絡先					
氏名		名称(氏名)		氏名					
生年月日		法人番号 又は個人番号		電話番号					
個人番号		旧姓 (年度途中に変更があった場合に記載)		電話番号					
受給者番号				電話番号					
1月1日現在の住所				電話番号					
異動後(現在の)住所				電話番号					
フリガナ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異動年月日	
氏名								異動の事由	
生年月日								異動後の未徴収税額の徴収方法	
個人番号								1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)	
受給者番号								右から番号を記入	
1月1日現在の住所								1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払小額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	
異動後(現在の)住所								右から番号を記入	

※未徴収税額(ウ)の徴収方法(該当する以下1、2、3のいずれかの場合)を必ず記入してください。

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規	法人番号 又は個人番号
	所在地	担当連絡先	所属
	フリガナ	氏名	電話番号
	名称(氏名)	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
		<input type="checkbox"/>	右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。	
理由	右から番号を記入	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)
		2. 異動が令和7年1月1日以降で、特別徴収の継続(転勤等)の申出がないため	円

控え必要

※控えが必要な場合は「○」を記入してください。控えは変更通知書と一緒に送付いたします。お急ぎの場合は返信用封筒を同封してください。

※退職の日が1月1日～4月30日までの場合は、未徴収税額を一括徴収することが義務付けられています。(地方税法第321条の5)

3. 普通徴収の場合		相続人代表者 (死亡退職の場合)	
理由	右から番号を記入	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	住所
		2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	氏名
		3. 死亡による退職であるため	電話番号
			死亡者との関係

※退職者については、この異動届出書とは別に、翌年の一月三十一日までに給与支払報告書(個人別明細書及び総括表)の提出をお願いします。